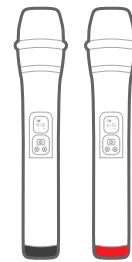


KARA x KARA

androidtv



KARA x KARA カラオケサウンドバー

取扱説明書

目次

重要な安全上の注意とお知らせ

1 はじめに

2 同梱品

3 製品の概要

3.1 トップパネル&フロントパネル

3.2 背面パネル

3.3 リモコン

3.4 マイクの基本動作

4 設置

5 サウンドバーを接続する

5.2 その他の機器に接続する

5.1 HDMIケーブルでテレビに接続する
(推奨の接続方法)

6 設定

6.1 サウンドバーの設定

7 Google アシスタントに話しかける

7.1 ホットワードを有効にする

8 サウンドバーを使用する

8.1 Android TV™

8.2 Google アシスタント

8.3 Google Play

8.4 Chromecast built-in™ でビデオと音楽を再生する

8.5 Bluetoothで音楽を再生する

8.6 サウンドの設定

8.7 リモコンの接続が切れた場合に、
リモコンを再接続する

9 テレビとのHDMI連動機能を使う

10 ソフトウェアのアップデート

11 仕様

12 トラブルシューティング

13 商標

14 オープンソースのライセンスに関する注意

重要な安全上の注意とお知らせ

使用前に電源電圧を確認する

KARAxKARA（サウンドバー）は100～240ボルト、50/60HzのAC電源で使用するよう設計されています。本製品向け以外の電源電圧への接続は安全上の問題および火災の危険があり、本機に損傷を与える可能性があります。特定のモデルの電圧の必要性、またはお住まいの地域の電源電圧についてご質問がございましたら、壁のコンセントに本機をつなぐ前に販売店にご連絡ください。

AC電源コードは丁寧に扱う

ACコンセントから電源コードを外す時は、常にプラグを引っ張ってください。絶対にコードを引っ張らないでください。長期間このスピーカーを使用しない場合は、ACコンセントからプラグを外してください。

本体を開けない

本製品内にはお客様が修理できる箇所はございません。本体を開けると感電する可能性があり、製品に何らかの改造を行うと、お持ちの保証書が無効になります。水が誤って本機内に入った場合、ただちにAC電源から本体を取り外し、指定のサービスセンターか、お問い合わせメールでカスタマーサービスにご連絡下さい。

カラオケサービスについて

カラオケのご利用には別途有料サービスの登録が必要になります。本機器および本サービスは、家庭内で個人的に楽しむことを目的としております。店舗や事業所での営利目的・業務目的で使用することは利用規約の違反となります。そのようなご利用が判明した場合、本サービスのご利用を停止させて頂く場合があります。その際の本機器の購入代金やサービス利用料の返金には応じかねますので、予めご了承ください。

Android初期化について

Androidの初期化を行った場合はカラオケアプリの保存データなどが消去される場合がありますのでご注意ください。

安全のために必ずお守りください

この製品を正しく安全にお使いいただくために、次の事項に注意してください。

■ 絵表示について

- この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
- 誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。



警告

誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性があるもの



注意

誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結び付く可能性があるもの

- 絵表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

▷ 絵表示の例



- 記号は必ずおこなっていただきたい行為を示しています。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜くこと)が描かれています。



- ⊘ 記号は禁止の行為であることを示しています。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



- △ 記号は注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを示しています。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。

▷ 絵表示の意味



必ず指示に従い、おこなってください。



絶対に濡れた手で触れないでください。



絶対に分解・修理はしないでください。



破裂に注意してください。



絶対に濡らさないでください。



絶対におこなわないでください。



高温に注意してください。



絶対に水場では使用しないでください。



必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



注意してください。



絶対に触れないでください。

※この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

家庭用品品質表示法に基づく表示

使用上のご注意







- 内部の温度が上昇しますので、設置の際は通気のために製品の周囲に間隔をおいてください。
- 温度の高い場所や湿気の多い場所で使用しないでください。
- 感電の危険があるため、裏ぶたを開けないでください。
- ちり、ほこりをとるため内部を掃除するときは、お買い上げの販売店、電気店などにご相談ください。

■ 眼精疲労について



- 長時間液晶テレビの映像を見続けると、目に疲労が蓄積されます。

警告

■ ご使用になるとき











<p>本機をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 落ちたり、倒れたりして、けがの原因となるため注意してください。 	 <p>禁止</p>
<p>本機の上に水などの入った容器や金属物、火のついたろうそくを置かない(花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● こぼれて本機の内部に入った場合は、火災・感電の原因となります。 ● 裸火が倒れた場合は、火災の原因となります。 	 <p>禁止</p>
<p>本機を水でぬらさない 水滴のかかる場所に置かない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 海岸・水場や雨天・降雪時の窓辺での使用や設置に注意してください。 ● 風呂場では使用しないでください。 ● 内部に水が入ると、火災・感電・故障につながります。 	 <p>水濡れ禁止</p>  <p>水場での使用禁止</p>
<p>本機を改造または分解しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● キャビネットを分解したり、カバーや裏ぶたをはずしたりしないでください。感電の原因となります。 ● 内部の点検・調整・修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。 	 <p>改造・分解禁止</p>
<p>本機にダストブレー(エアダスター)を使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 製品内部にガスが溜まった場合は、引火し爆発する恐れがあります。 	 <p>禁止</p>

■ 乾電池の取り扱い




<p>乾電池を使用する場合は、被覆がやぶれたり、はがれたりしているものは使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 乾電池そのものがショートし、やけどする危険があります。 	 <p>禁止</p>
<p>乾電池は乳幼児の手の届くところに置かない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師にご相談ください。 	 <p>注意</p>

■ 電源コード・プラグの取り扱い

電源プラグはすぐに抜けるように容易に手が届く位置のコンセントを使用してください。通電を遮断するには、電源プラグを抜いてください。

<p>本機を指定(表示)された電源電圧(交流100V)以外で使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 指定(表示)以外で使用すると、火災・感電・故障の原因となります。 ● 接続する前に指定の電源電圧に適合しているか、もう一度確かめてください。 	 <p>禁止</p>
<p>電源プラグのほこりなどはとる</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 絶縁不良となり、火災・感電の原因となります。 ● ほこりをとる際は、かわいた布で拭いてください。ほこりをとる 	
<p>ぬれた手で電源プラグを抜き挿ししたり、水や液体をかけたりしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 水は電気を通すため、感電の原因となる恐れがあります。 ● 必ずかわいた手で持ってください。 	 <p>ぬれ手禁止</p>
<p>電源コードを正しく使用する</p> <ul style="list-style-type: none"> - 束ねない - 延長・タコ足配線しない - 固定しない <ul style="list-style-type: none"> ● 束ねての使用やステップルなどで固定すると内部の電線が切れて発熱し、焼損・発火の原因となります。 ● タコ足配線すると発熱し、火災・故障の原因となります。 	 <p>指示</p>
<p>電源コードを傷つけない</p> <ul style="list-style-type: none"> - 破損させない - 加熱しない - 引っばらない - 加工しない - 切断しない - ねじらない - 曲げない - 重いものをのせない <ul style="list-style-type: none"> ● そのまま使用すると火災・感電の原因となります。 	 <p>禁止</p>
<p>電源は、必要に応じてブレーカやヒューズを設置した専用回路からとる</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 発火の原因となります。 	 <p>指示</p>
<p>電源プラグは確実に挿し込み、抜き挿しが弱くなったものは使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 不完全な挿し込みは接触不良となり発熱・火災・感電の原因となります。 ● 時々点検をしてください。 	 <p>禁止</p>
<p>本機の開口部(通風孔など)から内部に金属類や燃えやすいものなどを挿し込まない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 火災・感電の原因となります。 ● 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。 	 <p>禁止</p>
<p>電源プラグやコードは温度や湿度の高いところ(こたつの中やサウナなど)で使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 感電・火災の原因となります。 	 <p>禁止</p>
<p>電源プラグやコードは乳幼児が触れたり、手が届いたりするところに放置しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 感電の原因となります。 	 <p>禁止</p>

安全のために必ずお守りください(つづき)










電源コードを動かすと電源がオンになったりオフになったりするときや、コードが部分的に熱いときは使用しない		禁止
<ul style="list-style-type: none"> コード内部の電線が切れているため、使用すると感電・火災の原因となります。 		
本機内部に水や異物が入ったときは使うのをやめ、電源プラグをコンセントから抜く		使用中止
<ul style="list-style-type: none"> そのまま使うと火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店にご相談ください。 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。 		プラグを抜く

■ 異常が発生したとき(電源プラグを抜く)

本機や電源コードが異常なとき(煙が出ている、異常に熱い、変なにおいがする)は使うのをやめ電源プラグをコンセントから抜く		使用中止
<ul style="list-style-type: none"> そのまま使うと火災・感電の原因となります。お客様による修理は危険ですからお買い上げの販売店にご相談ください。 		プラグを抜く
本機を落としたり、キャビネットを破損したりした場合は、電源プラグをコンセントから抜く		使用中止
<ul style="list-style-type: none"> そのまま使うと火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店にご相談ください。 		プラグを抜く
画面が映らない、音が出ないなどの故障状態のときは電源プラグをコンセントから抜く		プラグを抜く
<ul style="list-style-type: none"> そのまま使うと火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店にご相談ください。 		
電源プラグやコードが傷んでいる場合(刃の曲がり、プラグカバーの傷み、心線の露出、断線など)は、電源プラグをコンセントから抜く		プラグを抜く
<ul style="list-style-type: none"> そのまま使うと火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店にご相談ください。 		

⚠ 注意

■ 設置・移動するとき

本機の開梱、スタンドの取り付けは必ず大人2人以上で作業する(3人以上を推奨)		注意
<ul style="list-style-type: none"> 本機にスタンドを取り付けないと製品が転倒し、けがの原因となったり、テレビ台や床などが傷ついたりすることがあります。 		
海水や塩害に注意		塩害注意
<ul style="list-style-type: none"> 海辺にお住まいの方は、窓からの海水や塩害に注意してください。 		
本機を車の中で使用しない 自動車内に放置しない		使用禁止
<ul style="list-style-type: none"> 本機は車載用ではありません。 車載で使用した場合は、車特有のノイズをひろい、音声や画像が乱れます。 窓を閉めきった自動車内では、夏場は高温になり、キャビネットが変形し、発火・発煙事故の恐れがあります。また、冬場や雨期には結露が発生し、本機の故障の原因となります。 お車に付いているACコンセントや市販品の車載用インバータなどを使って本機を使用しないでください。 		
本機を次のような場所に置かない		設置禁止
<ul style="list-style-type: none"> - 湿気やほこりの多い場所 - 油煙や湯気が当たる場所 - 熱器具や加湿器の近く - 直射日光の当たる場所 - 押し入れや本棚など風通しの悪い場所 - 閉めきった自動車内など高温になるところ 		
<ul style="list-style-type: none"> 発熱による変形や火災・感電・故障の原因となります。 		
本機の上に乗ったり、ぶらさがったりしない		禁止
<ul style="list-style-type: none"> バランスがくずれて倒れたり、落下したりしてけがの原因となることがあります。 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。 		
本機の通風孔をふさがない		禁止
<ul style="list-style-type: none"> - 風通しの悪い狭い場所に置かない - じゅうたんや布団の上に置かない - テーブルクロスなどをかけない - 本機の設置は、上面30 cm以上、背面20 cm以上、左右10 cm以上の間隔をおく 		
<ul style="list-style-type: none"> 内部に熱がこもり火災の原因となります。 		
本機を持ち運ぶとき振動や衝撃をあたえない		禁止
<ul style="list-style-type: none"> 故障の原因となることがあります。 		
本機をキャスター付きテレビ台に設置する場合には、キャスター止めをする		指示
<ul style="list-style-type: none"> 動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。 		
安定した場所に設置する		正しく設置する
<ul style="list-style-type: none"> 本機は安定した場所に設置してください。転倒し、けがの原因となることがあります。 		

⚠ 注意

■ 電源コード・プラグの取り扱い

お手入れの際、電源プラグをコンセントから抜く

- 安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



プラグを抜く

次のような場合は、電源プラグをコンセントから抜いておく

- 長期間使わないとき
- 旅行をするとき

- 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



プラグを抜く

電源コードを引っ張らない

- 電源プラグを抜くとき、電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となります。
- 必ず電源プラグを持って抜いてください。



禁止

電源コードを引き回さない

- 戸を介して別の部屋へ引き回さないでください。コード内部の電線が切れて、焼損や火災の原因となります。



禁止

電源プラグに洗剤や殺虫剤をかけない

- 発煙・発火の原因となります。



禁止

電源コードを熱器具に近付けないように注意

- コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。



高温注意

■ ご使用になるとき

年に1度を目安に本機内部の掃除を依頼する



掃除

- 内部にほこりがたまったまま使用すると火災や故障の原因となることがあります。
- 内部の掃除やその費用については、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ 乾電池の取り扱い

乾電池は正しく挿入する



正しく入れる

- プラス(+)とマイナス(-)の向きを正しく入れる。
- 誤って挿入すると破裂・液漏れによりけがや周囲を汚損する原因となることがあります。

指定されていない乾電池を使用しない



使用禁止

- 破裂・液漏れにより、火災・けがの原因となることがあります。

新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しない



使用禁止

- 破裂・液漏れにより、火災・けがの原因となることがあります。

乾電池の取り扱いに注意



禁止

- ショートさせない
- 分解・加熱をしない
- 火の中に投入しない
- 日光や火などの過度の熱にさらさない
- 破裂する危険があります。



破裂注意

ご使用上のお願い

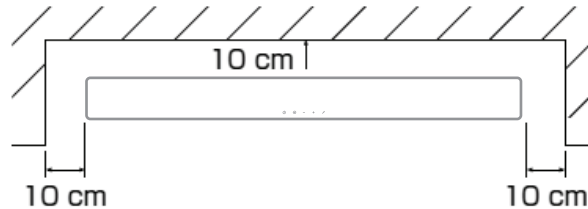
ご使用の前に下記の内容を必ずお読みください。

置き場所や取り扱い

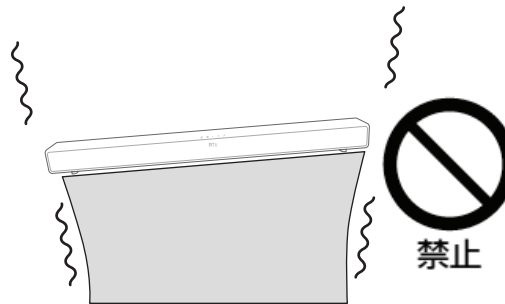
- 非常時をのぞいて、電源がオンの状態では絶対に電源プラグをコンセントから抜かないでください。故障の原因となります。
- 引越など、遠くへ運ぶときは、傷がつかないように毛布などでくるんでください。また、衝撃や振動を与えないでください。
- ソフトウェアのダウンロード中に本機の電源プラグを抜いたり、停電が発生したりした場合は、本機が使用できなくなります。
- 本機をレコーダーなどの近くに置くと、映像や音声が乱れるなど、故障の原因となることがあります。
- ほかの機器と近付けすぎると、機器がお互いに悪影響を与えることがあります。また、本機の近くで携帯電話やPHSを使用すると、映像や音声にノイズが入ることがありますので、本機からできるだけ離してご使用ください。
- 本機を移動する場合は、あらかじめ外部接続機器(USBハードディスクなど)を取りはずした状態でおこなってください。
- 磁石や強い磁気を帯びたものを近づけると、映像や音声に悪影響を与えたり、記録が損なわれたりすることがあります。
- 本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください。本機の受信周波数帯域(VHF:90 MHz~222 MHz、UHF:470 MHz~770 MHz、BS:1032 MHz~1336 MHz、CS:1595 MHz~2071 MHz、BS4K:2224 MHz~2681 MHz、110度CS4K:2748 MHz~3224 MHz)に相当する周波数を用いた携帯電話、電子レンジ、
- タテ置きでのご使用は故障の原因となることがありますので、お止めください。
- キャビネットに殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにすると、変質したり塗装がはがれたりするなどの原因となります。
- たばこの煙や煙を出すタイプの殺虫剤、ほこりなどが機器内部に入ると故障の原因となります。
- ワックスのかかった床などに直接置くと、本機底面のすべり止め用ゴムと床材の密着性が上がり、床材のはがれや着色の原因となることがあります。
- 長時間ご使用になっていると上面や背面が多少熱くなりますが、故障ではありません。
- 長期間ご使用にならないときは液漏れを防ぐため、リモコンの乾電池を取り出しておいてください。また、外部接続機器がつながっている場合は本機から取りはずし、電源をオフにしておいてください。
- ふだん使用しないときは電源をオフにしてください。
- 本機は日本国内専用です。海外では使用できません。また、海外での修理対応もできません。
(This unit is designed for use in Japan only. No servicing is available outside of Japan.)
- 車載での使用はしないでください。
- 本機の内部にほこりが溜まらないように、設置場所の定期清掃をおこなってください。ほこりが溜まると故障の原因となる場合があります。
- 本機は精密電子機器です。長くご愛用いただくためにできるだけ丁寧に取り扱いってください。

本機の設置についてのお願い

- 本機を他のテレビやラジオなどの近くに置く場合は、本機を使用中、組み合わせによっては画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一、このような症状が発生した場合は、他のテレビやラジオなどからできるだけ離してください。
- 直射日光の当たる場所、熱器具の近くなど温度が高くなる場所や、熱源になるような機器の上には置かないでください。湿気の多い場所、加湿器の近くには置かないでください。故障の原因となります。
- スタンドを取り付けて設置する際には、最低限、下図のスペースを設けてください。



- 不安定な場所に置かないでください。台の上に設置するときは、平坦ですべりにくい、本機の外形より大きい、変形しない台の上に置いてください。



ご注意

- 傾斜面や、水平でない面、カーペットなどの軟らかい面への設置を避けてください。
- 本機の下へ物をはさまないでください。

- サウンドバーの設置はテレビの受光部などをふさがないように設置して下さい。

1 はじめに

KARAxKARAサウンドバーをお買い上げいただきありがとうございます。KARAxKARAサウンドバーは、Android TV および Google アシスタント搭載、声で操作が可能なサウンドバーです。この取扱説明書では製品に関する説明と使用開始するまでの各手順をひとつひとつ説明しています。製品をご使用になる前に、安全上の注意を全てお読みいただき内容をご理解ください。

本製品は、インターネットでソフトウェアアップデートを提供します。重要な更新も含まれますので、必ず最新のソフトウェアアップデートした状態でご利用ください。設計と仕様は予告なしに変更されることがあります。この製品、その設置または操作について何かご質問がありましたら、お買い上げの販売店へお問い合わせいただくか、お問い合わせメールでカスタマーセンターへご連絡ください。

2 同梱品

注意して箱を開封し、以下の内容物が同梱されているかどうかを確認してください。いずれかの内容物が破損している場合は、小売店またはカスタマーサービスにご連絡ください。

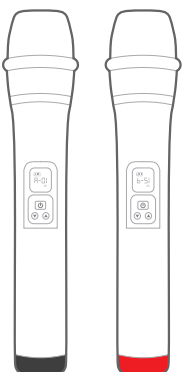
メインユニット



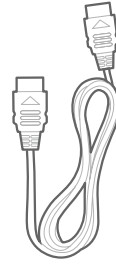
リモコン(単4乾電池(1.5V)2本・別売)



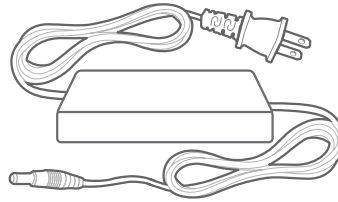
マイク2本(単3乾電池(1.5V)2本・別売)



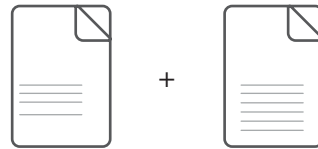
HDMIケーブル



電源アダプター

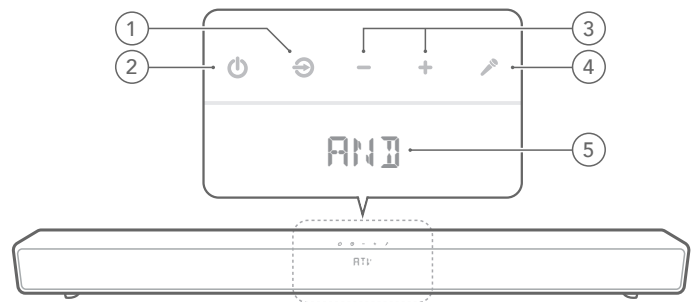


製品取扱説明書 + カラオケアプリ・クイックマニュアル



3 製品の概要

3.1 トップパネル&フロントパネル



1. ② 入力切換ボタン

- 押すたびに次の入力ソースに切り替わります：AND / HDMI (ARC) / BLUE (BT) / OPT (光デジタル) / LINE (アナログ)。

2. ① 電源ボタン

- 電源ボタンを押すたびに、本体の起動とシャットダウンをおこないます。(電源ボタン長押しで再起動)

3. +/- (音量)

- VOL+を押すと主音量が上がります、VOL-を押すと主音量が下がります。

4. ④ カラオケボタン

- カラオケアプリへダイレクト切替します。

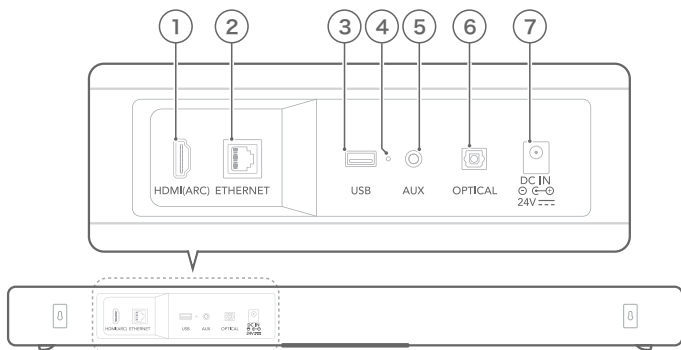
5. LEDディスプレイ

- 入力切替ボタンを押すと、ダイレクトに入力する映像や音声を切り替えることができます。現在の入力モードが本体正面のLEDディスプレイへ表示されます。

LEDディスプレイの表示一覧

AND	ATV
ARC	HDMI (ARC)
BLUE	Bluetooth
OPT	Optical
AUX	AUX
V00~V32	主音量 32段階
ECHO~ECHO	エコー 8段階
MC00~MC16	マイク 16段階

3.2 背面パネル



1. HDMI (ARC)

- テレビのHDMI入力(ARC)端子に接続します。

2. イーサネット

- インターネットへの接続。

3. USB

- USB機器を接続。

4. サービススイッチ

- 修理時にのみ使用します。

5. LINE (入力)

- アナログ出力のある機器と接続します。
(3.5mmステレオミニ・ジャック)。

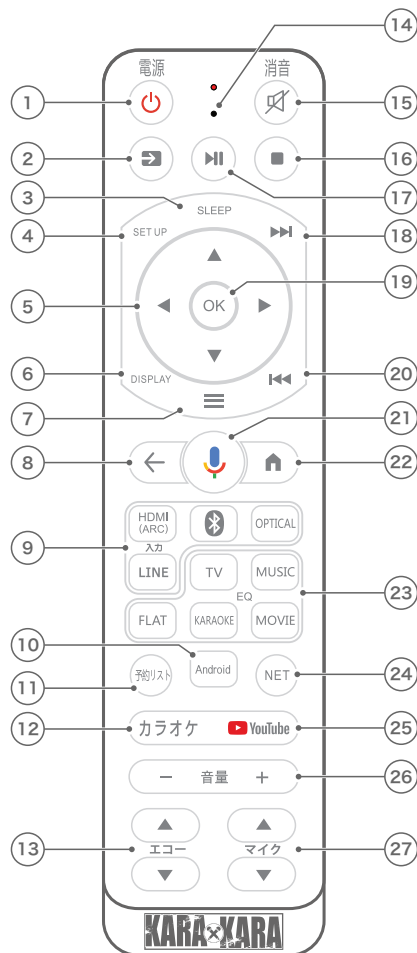
6. 光デジタル端子 (入力)

- テレビや光デジタル出力を持つ機器の光デジタル出力と接続します。

7. 電源

- 先に本機に電源コードを接続し、その後電源コードを壁のコンセントに接続します。

3.3 リモコン



※リモコンの取扱についての注意
リモコンは落下や水没で破損する場合があります。保存につきましては、直射日光が当たらない場所で保存して下さい。

1. 電源

- 電源ボタンを押すたびに、本体の起動とシャットダウンをおこないます。(電源ボタンの長押しで再起動)

2. 入力切替

- 入力切替ボタンを押すたびに次の入力ソースに切り換わります。AND / HDMI (ARC) / BLUE(BT) / OPT / LINE。

3. SLEEP

- スリープボタンを押すと、本体がスリープ状態になります。もう一度押すと復帰します。

4. SET UP

- SET UPボタンを押すと、Androidの設定メニューが表示されます。

5. 方向キー

- 選択ボタン、各アプリの仕様により異なる。

6. DISPLAY

- ボリュームメニュー表示。

7. 三本線

- Android内のアプリリストが表示されます。

8. 戻る

- 戻るボタン、動作戻り&カラオケ時の曲の途中終了など。(各アプリの仕様により異なる)

9. HDMI(ARC), , OPTICAL, LINE

- 入力切替ボタン。

10. Android

- Android TV への入力切替を行います。



11. 予約リスト

- 予約リストボタン、カラオケアプリの予約リストの表示。
(カラオケアプリ使用時飲み有効)

12. カラオケ

- カラオケボタン、カラオケアプリへのダイレクト切替操作。
※ANDモード時にカラオケアプリが起動してカラオケが出来ます。

13. ECHO (カラオケアプリ使用時に動作)

- エコーレベルの調整ボタン、 を押すとエコーレベルが上がります、 を押すとエコーレベル下がります。
エコーレベルは8段階です。デフォルトは4段に設定されています。

14. ボイスコマンドのマイク

15.

- スピーカから出る音をミュート/ミュート解除します。

16. ■

- 停止ボタン、停止の操作。
(各アプリの仕様により異なる)

17.

- 再生/一時停止ボタン、再生/一時停止の操作。
(各アプリの仕様により異なる)

18.

- 早送りボタン、早送り/10秒送り。
(各アプリの仕様により異なる)

19. OK

- 決定ボタン、操作を確定します。
(各アプリの仕様により異なる)

20.

- 巻き戻しボタン、巻き戻し/10秒戻し。
(各アプリの仕様により異なる)

21.

- Google アシスタントボタンを押すとGoogle アシスタントが起動し音声入力がおこなえます。

22.

- ホームボタン、Android ホームへ戻る。

23. TV, MUSIC, FLAT, KARAOKE, MOVIE

- EQ切替。(EQの数値はブラッシュアップ予定)

24. NET

- NETボタンを押すと、PUFFIN TV ブラウザが起動します。
PUFFIN TV BROWSERとは、リモコン操作に最適化されたNETブラウザです。



25. YouTube

- YouTubeボタン、YouTubeへのダイレクト切替操作。

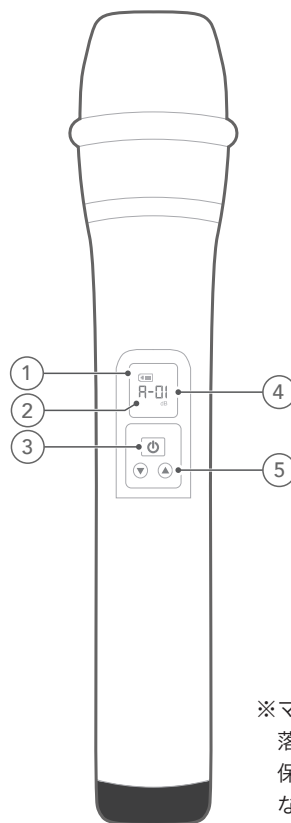
26. VOL+, VOL-

- 主音量の調整ボタン、VOL+を押すと主音量が上がります、VOL-を押すと主音量下がります。主音量は32段階です。デフォルトは20段に設定されています。

27. マイク

- マイク音量の調整ボタン、 を押すとマイク音量が上がります、 を押すとマイク音量下がります。マイク音量は16段階です。デフォルトは8段に設定されています。

3.4 マイクの基本動作



※マイクの手扱についての注意
マイクは落下や水没で破損する場合があります。
保存につきましては、直射日光が当たらない場所で保存して下さい。

1. バッテリー残量表示

2. マイクA or B

3. マイク電源ボタン

- マイクのオン/オフ。

4. UHFチャンネル

- マイクAは、1~50チャンネル。マイクBは、51~100チャンネル。

※ ワイヤレスマイクが他の電波と混戦する場合はチャンネル変更をお勧めします。

5. マイク音量 / UHFチャンネルボタン

- +を押すと主音量が上がります、-を押すと主音量下がります。表示は、V-01~V-09までです。



表示が変わります

● UHFチャンネル変更操作方法



4 設置

台の上にサウンドバーを置く

サウンドバーの底面のゴム足部分が安定した水平面に付くように置きます。

ご注意：

- 左右の両端にあるバスポートが正常に動作するように、本機の真横に障害物となるものは置かないでください。
- 無線電波の干渉を避けるため、他のワイヤレス機器をサウンドバーから30cm～1m離してください。
- 近くにACコンセントがあることを確認してください。
- サウンドバーの天面には何も置かないでください。

5 サウンドバーを接続する

ご注意：

- サウンドバーだけでサウンドを楽しみたい場合は、テレビのオーディオ設定が外部スピーカーに対応するように設定され、テレビ内蔵スピーカーの音声出力がオフになっていることをご確認ください。
- 外部機器との接続を変更する際は、すべての外部機器の電源をオフにしてからおこなってください。

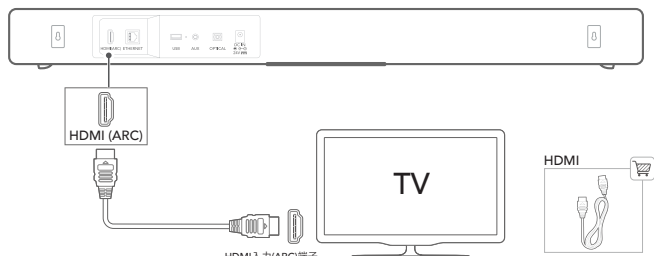
5.1 HDMIケーブルでテレビに接続する (推奨の接続方法)

サウンドバー背面のHDMI (ARC) 端子とテレビのHDMI入力(ARC)端子をHDMIケーブル(別売)で接続します。

※テレビのARC出力はPCMモードにして下さい。

※ARC対応端子に入力するとサウンドバーからテレビの音を出力出来ます。ARCの出力を最大にするとノイズが場合があります。その場合は出力の音を下げてください。

※全てのARC対応のテレビに対応していません。また、ARC非対応のテレビとの接続ではARC機能は動作しません。



ご注意：

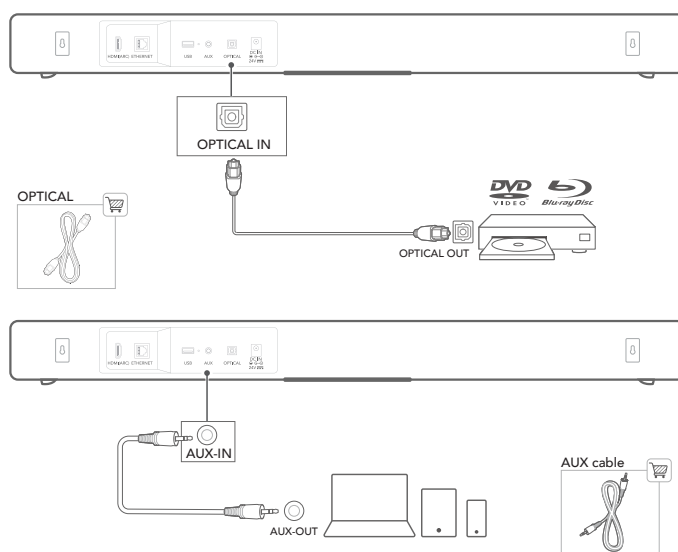
- HDMI接続は1本のケーブルでオーディオとビデオの信号を伝送できるので、サウンドバーとテレビの接続に最適です。
- テレビがARC (オーディオリターンチャンネル) に対応している場合は、テレビの音声が入記で接続したHDMIケーブルからサウンドバーに伝送されテレビの音声を出力可能です。

5.2 その他の機器に接続する

光デジタルケーブル・アナログオーディオケーブル (別売)

ソース機器のOPTICAL OUTまたはAUDIO OUT端子とサウンドバーのOPTICALまたはLINE端子をケーブルで接続します。

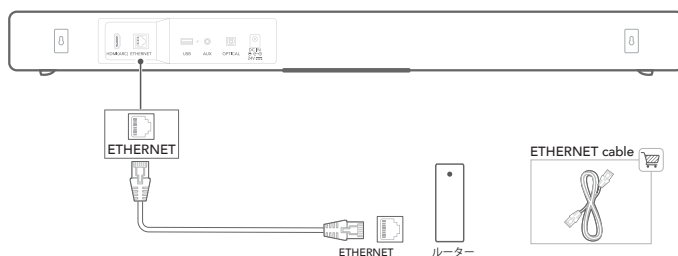
サウンドバーのトップパネルにある ボタン、またはリモコンのOPTICAL, LINEボタンを押して、OPTICALまたはLINEモードを選択します。



6 設定

6.1 サウンドバーの設定

1. サウンドバーが事前にHDMIケーブルを使用してテレビのHDMI IN (ARC) に接続されていることを確認し、テレビの電源を入れます。
2. イーサネットケーブルを接続します (推奨の接続方法)。イーサネットケーブル (別売) でルーターにサウンドバーを接続します。

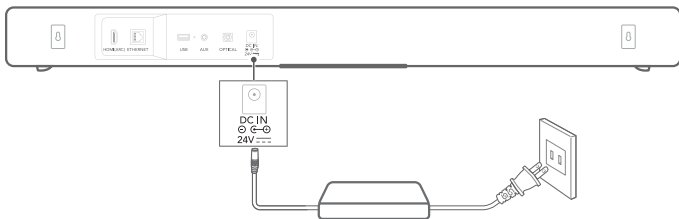


イーサネットケーブルでの有線接続ができない場合は無線LANを使用してネットに接続して下さい。

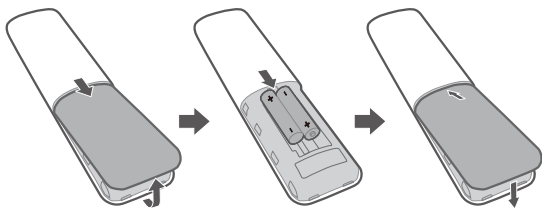


※リモコンのSET UPボタンを押すと、Androidの設定メニューが表示されます。ネットワークとインターネットメニューを選び、無線LAN設定をします。

- 電源コードの一端をサウンドバー背面のPOWER端子に差し込みます。
- 電源コードのもう片方の端をACコンセントに差し込みます。

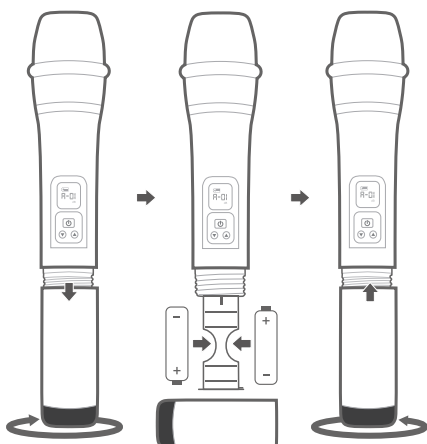


- リモコンを使用する前にリモコンに電池を入れてください(単4乾電池(1.5V)2本・別売)。



完全に外れるまで、電池カバーを矢印の方向にスライドさせてください。正しい極性の方向で、単4乾電池(1.5V)、2本を入れます。電池カバーを元の位置までスライドさせてください。デバイスの初期設定中にリモコンを接続します。

- マイクを使用する前にマイクに電池を入れてください(単3乾電池(1.5V)各2本・別売)。



完全に外れるまで、電池カバーを左の方向に回してください。正しい極性の方向で、単3乾電池(1.5V)、各2本を入れます。電池カバーを右の方向に回し取り付けてください。

- KARAxKARAが起動後にテレビに表示されるサウンドバーの初期設定手順に従って設定をおこなってください。



7 Google アシスタントに話しかける


サウンドバーには Google アシスタントが搭載されています。お気に入りの音楽や映像を再生するには「OK Google」と話しかけるだけ。知りたいことを尋ねたり、毎日のタスクを管理してカレンダーで確認したり、スマートホームデバイスを声で操作することができます。

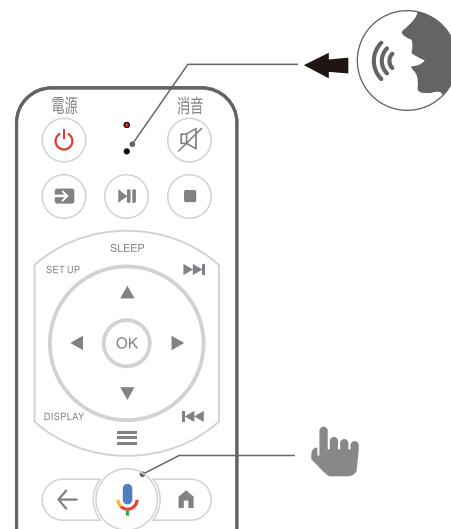
7.1 ホットワードを有効にする

最初に必ず「OK Google」というホットワードを言ってから指示してください。サウンドバーがその都度対応します。

ご注意：

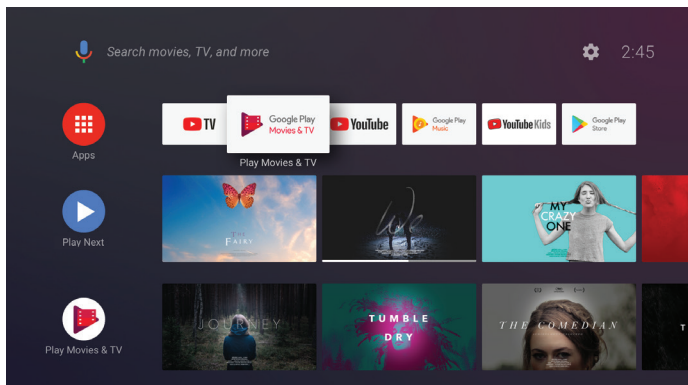
- 話しかけ方の例については、
https://assistant.google.com/intl/ja_jp/learn/
にアクセスしてください。

リモコンの  ボタンを押して、Google アシスタントを起動し、そのまま声で指示することもできます(ボタンを押した後にホットワードを言う必要はありません)。サウンドバーがその都度対応します。



8 サウンドバーを使用する

8.1 Android TV



※全てのアプリには、対応していません。

8.2 Google アシスタント

「OK Google」と言うか、リモコンの Google アシスタント ボタンを押して話しかけるだけで、知りたいことや、やりたいことを Google がお手伝いします。


1. Google がエンターテインメントを楽しむお手伝い
声でかんたんに映画や番組、動画や音楽などをアプリケーションから探しましょう。Google に見たいタイトルやジャンルで検索を頼むか、「何を見たらいい?」と尋ねれば、パーソナライズされたおすすめを選んでくれます。
2. スマートホームを操作する
声で視聴に最適な環境を作りましょう。室温や照明を調整したり、その他接続デバイス进行操作したりと、おうちのスマートホームデバイスの操作ができます。
3. スケジュールやタスクを管理
あなたの許可のもと、Google はさまざまなタスクや一日のスケジュールをお手伝いします。イベントの予定、天気、ショッピングリストへのアイテムの追加などもできます。
4. Google で調べ物をする
Google に知りたいことを尋ねてみましょう。お気に入りの番組、キャラクター、俳優について調べることができます。地域のビジネスやフライト情報、ゲームのスコアまで、Google に聞いてみましょう。

8.3 Google Play

Google Play で人気のアプリやゲームをダウンロードいただけます。

8.4 Chromecast built-in でビデオと音楽を再生する

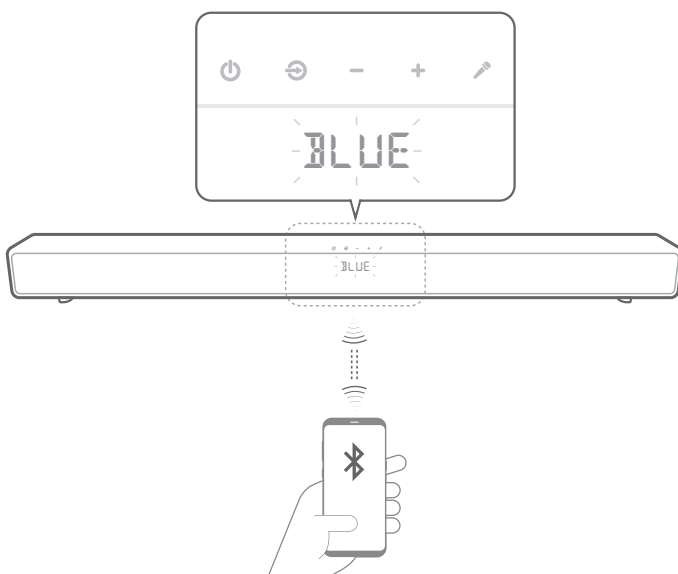
スマホやタブレット、パソコンから瞬時にテレビにキャスト。Chromecast built-in を使えば、お気に入りの映画、番組、アプリ、ゲームなどをすべてテレビに直接キャストできます。

1. サウンドバーと同一のネットワークにスマートフォン/タブレット、またはノートパソコンを接続します。
2. デバイス上で Chromecast built-in 対応アプリを起動します。
3. アプリの  アイコンをタップして、サウンドバーを選択します。
4. アプリの「Play」をタップします。

8.5 Bluetoothで音楽を再生する

スマートフォンに接続してBluetooth対応オーディオを再生する事が出来ます。

1. サウンドバー本体のBluetoothボタンを押すかリモコンのBluetoothボタンを押す。
 2. ペアリングの準備が整うと、サウンドバー本体のLEDディスプレイ表示が点滅します。接続時スマートフォンに表示されるデバイス名は、**karakara_BT**を選択してペアリング。
 3. ペアリングが正常に完了すると、サウンドバー本体のLEDディスプレイ表示が常時点灯します。
- ※ スマホがkarakaraBTとBluetooth接続されているか確認して下さい。



ご注意：

- Bluetoothでは約10mまでの距離で接続できますが、障害物などの環境条件、電子レンジなどの電波環境要素などに影響されます。
- 2.4GHz帯の機器(無線LANや電子レンジなど)の近くでお使いの場合は、Bluetoothの接続や通信が途切れたり、雑音や接続不能の原因になることがあります。

8.6 サウンドの設定

動画や音楽など再生するコンテンツに合わせてプリセットされているEQモードを選択できます。

リモコンから、任意のEQモードを選択します。元の音のままを楽しむ場合は「**FLAT**」モードを選択してください。次のサウンドモードが選べます：**TV, MUSIC, FLAT, KARAOKE, MOVIE**。

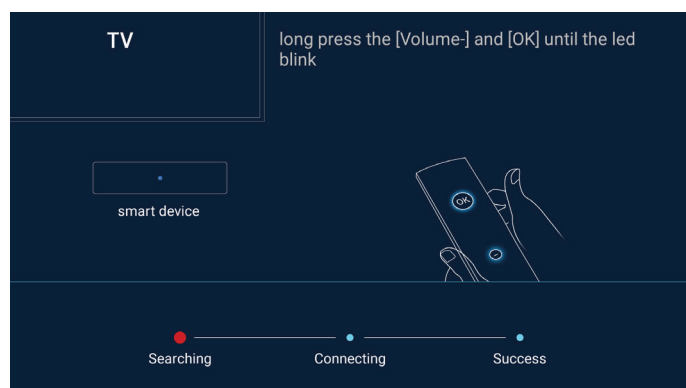


8.7 リモコンが効かなくなった場合は、リモコンを再接続する

サウンドバー用のリモコンが何らかの理由で接続が切れてしまった場合は、以下の指示に従ってリモコンを再接続してください。

リモコンの接続画面が表示されたら、サウンドバーリモコンの **OK + VOL-** ボタンを3秒間押し続けます。これで、リモコンがペアリングモードになります。

成功すると、接続設定画面が消えリモコンをご使用いただけます。



9 テレビとのHDMI連動機能を使う

本機とHDMI CEC規格に準拠したリンク連動機能対応テレビをHDMIケーブルで接続すると、本機とテレビを連動させることができます。

- HDMI CEC (Consumer Electronics Control) はHDMIケーブルで接続することにより、対応機器間の相互連動動作を可能にした業界標準規格です。

メモ：

- すべてのHDMI対応機器がHDMI CEC規格に対応しているわけではありません。非対応機器を接続した場合、本機のHDMI機器制御は働きません。
- すべてのHDMI CEC対応機器との動作を保証するものではありません。
- HDMI CEC対応機器であっても各機器の仕様により搭載機能が異なる場合がありますので、本機との連動機能がすべて動くわけではありません。（お使いのテレビの取扱説明書もご覧ください）
- 接続機器によっては、意図しない動作をする場合があります。このようなときは、「HDMI 機器制御」を「切」にしてください。

準備

- HDMIケーブルで本機とテレビを接続する
- テレビの電源を入れ、HDMI CECに関する設定を「入」にする（お使いのテレビの取扱説明書もご覧ください）
- 本機の電源を入れ、設定メニューの「HDMI 機器制御」を「入」にする

操作方法 1

- 1 本機の電源を入れる
 - 2 再生モードにする
 - 3 HDMIケーブルで接続する
- 自動的に、テレビの入力がHDMI入力に切り換わります。

操作方法 2

1 テレビの電源を切る

- 自動的に、本機の電源が切れます。

メモ：

- 接続したテレビによって、本機の電源を入れると、自動的にテレビで選択した表示言語に換わります。（本機がテレビで選択した表示言語に対応できる時のみ）
テレビと違う表示言語を使いたいときは、「HDMI 機器制御」を「切」にしてください。
- 本機の表示言語を換えても、テレビの表示言語は自動的に換わりません。
- アンプやセレクターなどを接続したときに正常に動作しないことがあります。「HDMI 機器制御」を「切」にしてください。
- HDMI CECが正常に動作しない場合、本機の電源を入れ直してください。

ご注意：

- ファイルにアクセスしているときは、記録メディアを出したり、電源を消したりしないでください。動作中にバッテリーの残量がなくなったら、データが破損する原因になりますので、必ず付属のACアダプターを使用してください。記録メディアのデータが壊れた場合、メディアをフォーマットしてください。

10 ソフトウェアのアップデート

無線LANネットワーク、またはイーサネット経由でインターネットに接続する場合は、サウンドバーのソフトウェアが自動的に最新バージョンにアップグレードまたは案内メッセージが表示されます。サウンドバーがインターネットに接続されていることをご確認ください。

※ソフトウェアが更新された場合は画面に従って更新インストールをして下さい。

11 仕様

オーディオ/ビデオ

- 最大出力：100W（総合）
- 周波数特性：40Hz～20KHz
- HDMI出力（ARC）×1（HDCP2.2サポート）
- アナログ音声入力×1（3.5mmステレオミニ）
- デジタル音声入力×1（光）

Bluetooth

- Bluetoothバージョン: BT 5.0 & BLE
- 対応プロファイル: AVRCP A2DP AVDTP AVCTP GAVDP
- 対応コーデック: SBC
- Bluetoothクラス: Class 2
- 見通し通信距離: 10m

無線LAN

- 通信方式: IEEE 802.11 a/b/g/n/ac
- 使用周波数帯域: 2.4GHz, 5GHz

一般

- 電源：100-240V～50/60Hz（ACアダプター出力24V5A）
- スピーカー：20mmツイーター×2、44×80mm楕円形フルレンジ×2、サブウーファー×2
- LAN端子×1（10/100Mbps）
- USB端子×1（USB機器を接続）

- 寸法（幅×高さ×奥行）：916mm×80mm×115mm
- 本体重量：2.5kg・梱包時総重量：4.4kg

マイク

- 周波数 (MHz)：806.1MHz~809.4MHz
- UHFチャンネル：100チャンネル
- ダイナミックレンジ：>105dB
- 周波数特性：40Hz~15KHz
- 指向特性：カーディオイド

12 トラブルシューティング

絶対に、ご自身で本製品を修理しようとししないでください。
この製品を使用していて問題がある場合は、点検を依頼する前
に以下の点を確認してください。

サウンドバーにはどんなサウンドモードがありますか？

- 4つのサウンドモードがあり、設定メニューで選択できます：
サウンド->EQモード：
 - a. TV
 - b. MUSIC
 - c. FLAT
 - d. KARAOKE
 - e. MOVIE
 デフォルト設定では「FLAT」EQモードになっています。

サウンドバーから音が出ない：

- サウンドバーがミュート状態でないことをご確認ください。
- 適正なオーディオ入力ソースを選択していることをご確認ください。

サウンドバーにBluetooth機器が接続できない：

- Bluetooth機器のBluetooth機能が使用可能かどうかを確認してください。
- すでにサウンドバーが別のBluetooth対応デバイスに接続されている。接続を切るにはリモコンか本体の✂を長押しし、新しいデバイスとペアリングします。

接続したBluetooth対応デバイスからのオーディオ品質が悪い：

- Bluetoothの受信状態が悪い。Bluetooth機器をサウンドバーにもっと近づけるか、デバイスとサウンドバー間にある障害物をどけてください。

ボイスコマンドに反応しない：

- KARAXKARAの位置によっては、「OK Google」または「ねえGoogle」のボイスコマンドをスピーカーが検知することを、周囲の状況が妨げることがあります。リモコンが使用できるかを試し、Google アシスタントボタン (🗨️) を押してリモコンのマイクに話しかけてください。

リモコンの初期化の手順

- 取扱説明書8.7をご参照下さい。

再起動の手順

- リモコンの「電源」ボタンで再起動する。
リモコンをサウンドバーに向け、「電源」ボタンを「長押し」します。画面に再起動メニューが表示されたら「電源」ボタンから指を離し、[再起動]を選び「決定」ボタンを押します。

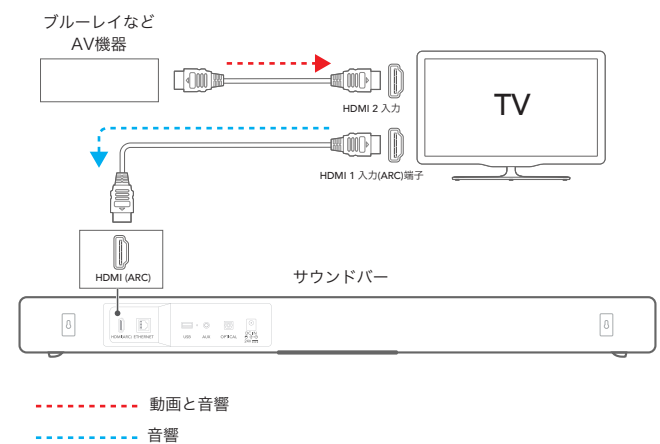
- サウンドバーの電源コードを抜き差しして再起動する。
サウンドバーの電源コードをコンセントから抜きます。約2分ほど経ってから、電源コードをコンセントに差し込みます。サウンドバー本体の電源を「入」にします。

映像がでない場合の案内

- TVの入力モードが正しく設定されているかご確認ください
- サウンドバーのリモコンで**Android**ボタンもしくは**HDMI (ARC)**ボタンを押して下さい。(HDMIボタンを押した場合でも、ARC機能の無いTVをご使用の場合映像は映りません)

HDMI(ARC)に切り替えた際、TV側の音声が出力されない

- 以下をご確認ください
TV側がARCに対応しているか
TV側のARC対応ポートに接続されているか
TV側の設定に間違いがないか



13 商標



The Bluetooth®のワードマークとロゴは、the Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、Video Strong Technology Co. Ltd による使用は、使用許諾に基づくものです。他の商標および商標名は各所有権者に属します。

Google、Google Play、Android TV、Chromecast built-in、およびその他のマークは Google LLC の商標です。Chromecast built-in には、定期聴取料が必要なことがあります。Google アシスタントを使用するにはインターネット接続が必要です。特定の国や言語では使用できないことがあります。特定の機能およびサービスの可用性とパフォーマンスはデバイス、サービス、ネットワークによって決まり、全ての地域で使用できるものではありません。

家で特定のデバイスをコントロールするには、対応するスマートデバイスが必要です。サービスやアプリケーションには定期利用契約が必要な場合があります、追加条項、条件や料金が発生することがあります。



HDMIという用語、HDMI高解像度マルチメディア・インターフェースおよびHDMIロゴはHDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。

14 オープンソースのライセンスに関する注意

本製品はGPLの許可を得たオープンソース・ソフトウェアを内蔵しています。



株式会社共同テレビジョン
〒104-0045 東京都中央区築地5-6-10
浜離宮パークサイドプレイス11F
www.kyodo-tv.co.jp/karakara/

<無料修理規定>

1. 取扱説明書、等の注意書に従った通常使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - A) 無料修理をご依頼になる場合には、保証書を添えて販売店にお申しつけください。
 - B) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合は、お問い合わせメールアドレスからご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等はお買い上げの販売店または、お問い合わせメールアドレスからご相談下さい。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お問い合わせメールアドレスからご相談下さい。
4. 保証期間内でも次の場合は原則として有料にさせていただきます。
 - A) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び破損
 - B) お買い上げ後の取付場所の移設や輸送、落下などによる故障及び損傷
 - C) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
 - D) 車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
 - E) 一般家庭用以外（例えば業務使用など）に使用された場合の故障及び損傷
 - F) プラスチックの表面（フッ素樹脂加工も含む）及びメッキの摩擦や衝撃などによる損傷
 - G) 保証書のご添付がない場合
 - H) 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - I) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はおお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はおお客様の負担となります。
5. カラオケサウンドバー保証書は日本国内においてのみ有効です。
6. カラオケサウンドバー保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. 修理のご相談は取扱説明書のお問い合わせメールアドレスからご相談ください。

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書）は保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※カラオケサウンドバー保証書は本書が明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお問い合わせアドレスからご相談ください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間につきましては予告無しで終了する場合がありますのでご了承ください。

KARAxKARA カラオケサウンドバー保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には無料修理規定に記載された内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は取扱説明書内に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡下さい。詳細は取扱説明書内をご参照ください。

型番	KARA-A2023
保証期間	お買い上げ日から 本体1年間
※お買い上げ日	年 月 日
※お客様	ご住所 ----- お名前 -----様 電話 () —
※販売店	住所・販売店名 電話 () —

株式会社共同テレビジョン
〒104-0045 東京都中央区築地5-6-10
浜離宮パークサイドプレイス11F

お問い合わせメールアドレス：kara_info@kyodo-tv.co.jp
ご販売店様へ※印欄は必ず記入してお渡し下さい。

修理につきましては販売店かお問い合わせメールアドレスからご連絡下さい。